



にじいろ通信 No.41

発行：社会福祉法人健翔会 にじいろ
 所在：埼玉県行田市忍 1-11-1
 TEL:048-598-5252 FAX:048-501-6031
 責任者：にじいろ管理者 齋藤真知子
 MAIL:nijihiro@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、通学している障害児に対し放課後等に日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

今年待ち遠しいぞ、暑い暑い夏！！

5月より未就学児童に対する「児童発達支援」を始めました。利用児童募集中です！！

「ふわちゃんがアルバイトを続けられたわけ」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

先日、人気ユーチューバーふわちゃんをテレビで見た話です。彼女はバイトを15回もクビになったと言っています。あのハチャメチャな感じでどこで何の仕事をしても続けられなかったのですが、有名になるまで唯一レストランでバイトを続けて今があるとのことでした。なぜか？それは店長が彼女に合った仕事を選んでいたのでした。接客は元気がよくていい印象だけど、注文が取れない。だから次は厨房にしたけれど、食事は作れなかった。でも、食器は洗えるのでその仕事を行っていたそうです。できる事を続けさせてくれたと本人も言っていました。そんな店長のもつですから、スタッフもふわちゃんを認めてくれていたそうです。



7/7七夕まつりは、パネルシアターとゲームを楽しみました。願いが叶いますように★



作りたい物の図形を見ながらアイロンビーズを同じ色と場所に置いて製作します。集中力がりますが、自分が好きなものなので、出来上がるまで頑張っています。



児童発達支援では、個別の課題や体を使った療育活動を行います。今日は、動物たちが食べたいものを口の中にお箸で運ぶ課題です。うさぎは何を食べますか？

なるほど、その人に合った居場所作り環境作りって大切だなと思いました。子ども達はまだまだ「仕事」というと、遠いように感じますが、将来、こんな社会環境があったらいいですね。今は「出来ない事苦手な事に注目するよりも、出来ることや得意な事に注目して本人の強みとして考えていこう」ということが重要と言えます。なので、ふわちゃんのバイト先の店長のように、子どもたち一人一人の成長発達の状況や苦手な事、得意な事を見極め、将来のために必要な能力習得に向けて、その子に今、必要な療育活動を提供する必要があります。

にじいろでは放課後という短い時間ですが、宿題や学習サポートと個別課題と集団活動を組み立てています。また、学校がお休みの時には、普段の活動時間では出来ない体験、新しい体験、楽しい活動を今後も提供していきます。私達スタッフも一緒に楽しみながら、子ども達の成長をたのみにしています。



梅雨の間に水遊びを楽しみました。早く夏になってほしいと願っています。



ボールを使った運動活動では様々なゲームを行いました。



捕まえてきた大きなカブトムシでお相撲だ！！どっちも頑張れ～。

- ★8月のにじいろ 5日：余暇活動「魚釣りゲーム」 7日：レクレーション「合同水遊び大会」
 10日：「スイカ割り&ザリガニ釣り」19日：理科実験「ドライアイスの不思議」21日：にじいろシアター
 22日にじいろクラブ「にじいろ夏祭り」
- ★にじいろで欲しいもの タブレット プラレール ぶら下がり健康器 レゴブロック アイロンビーズ
- ★ありがとうございました 吉野様：お菓子 橋本様：お茶 平井様：麦茶